

## 令和 7 年シラス曳網調査結果 (第 22 報)

令和 7 年 12 月 25 日  
福島県水産海洋研究センター

### 1 調査日

12 月 23 日

### 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 31m)、  
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 54m)

### 3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網(船速 約 2kt)

### 4 調査結果

#### (1)表面水温(図 1)

11.0℃～13.9℃

#### (2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 38～179 尾(合計 417 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時(12 月 10 日、0～198 尾、合計 281 尾)と比較し、増加しました。

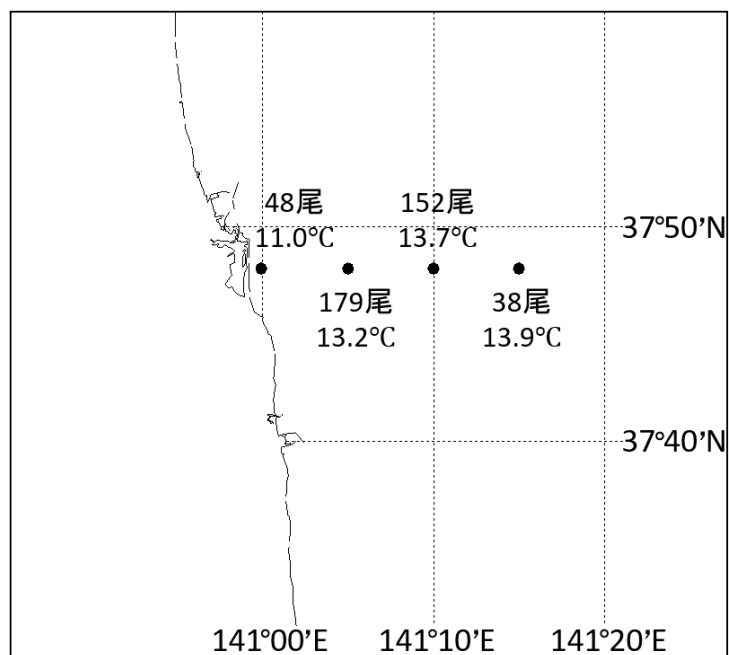


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：10.0～38.4mm

全長 24mm 前後、34mm 前後の群のシラスが採集されました。

141-00E では全長 34mm 前後、141-05E、141-10E、141-15E では全長 24mm 前後の群のシラスが採集されました。

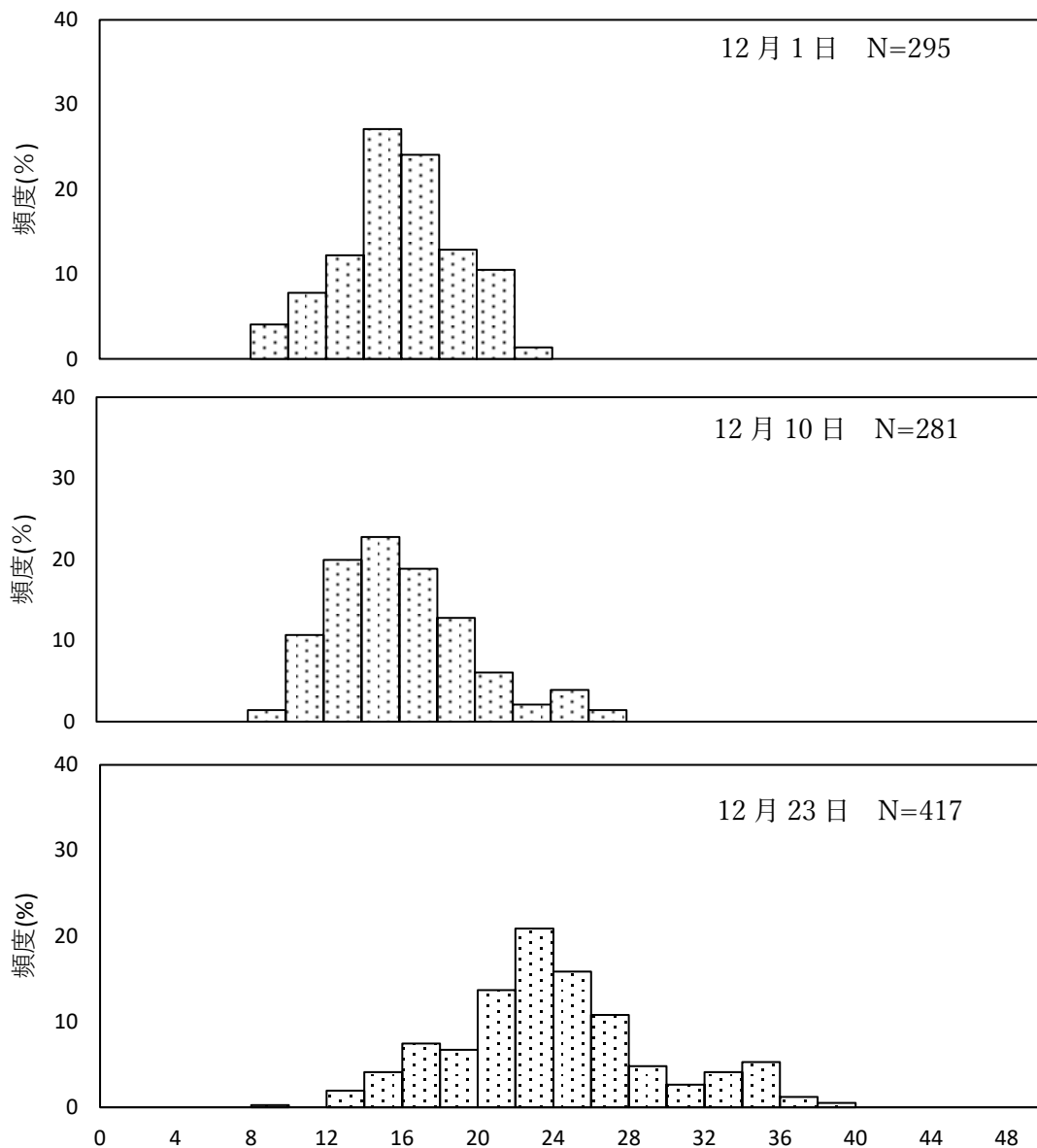


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図3、4)

令和7年12月の1定点あたりのシラス採捕数は82.8尾/定点で、平成18年以降で2番目に多い結果となりました(図3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図4に示します。

今年は1月にいわき地区で約6t、相双地区で約36tの水揚げがありました。また、いわき地区では6月9日、相双地区では8月18日より漁が行われています。

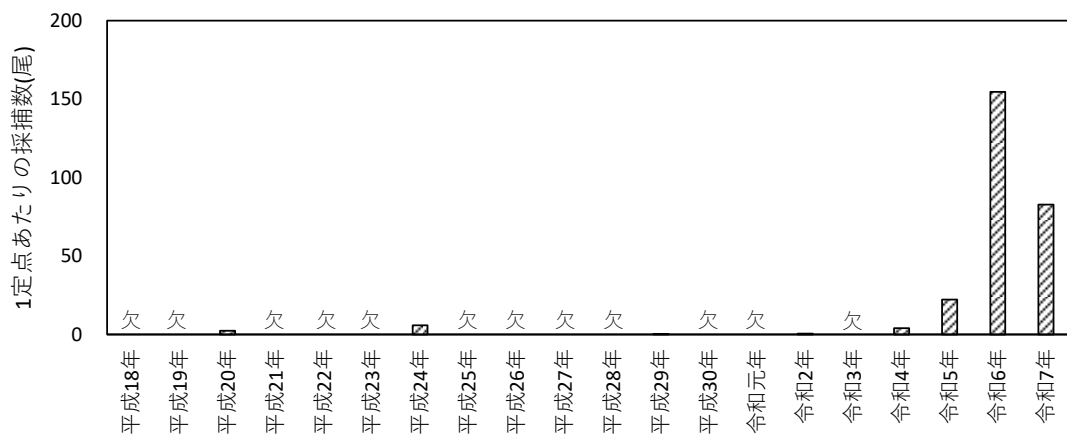


図3 相馬海域における12月の1定点あたりの採捕数

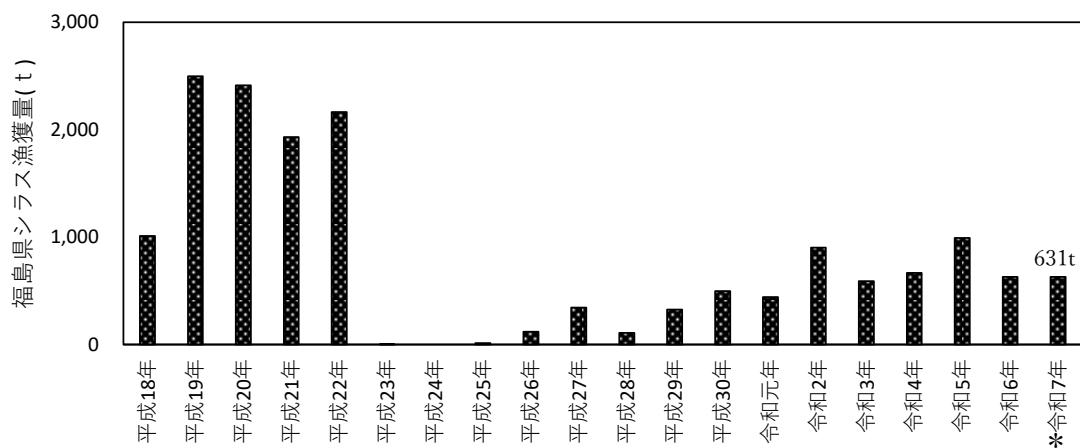


図4 福島県の年別シラス漁獲量

\*11月30日までの速報値